

9月2日(水)(第1日目)						
9:30-10:30	【201教室】編集委員会／【205教室】将来構想委員会					
10:35-11:15	【205教室】国際交流委員会					
11:20-11:55	【201教室】支部・専門部会促進委員会					
12:00-12:50	【205教室】理事会					
12:50-13:30	休憩（40分）					
13:30-14:55	会場	第1会場（204教室）		第2会場（207教室）	第3会場（202/203教室）	第4会場（301/302教室）
	セッション	ラーニングセンター（1）		学習支援（1）	学校教育（1）	ICT活用教育（1）
	座長	西 誠（金沢工業大学）		松下 尚史（岡山理科大学）	塩島 翔（日本体育大学）	坂井 美穂（日本文理大学）
	口頭発表 1	13:30-13:55	A11：学習センターの目指す学修支援 高安 美智子（名桜大学）	B11：大学生向け「基本的学習コンテンツ（日本語表現・文章作法）」 動画制作の実践報告 上條 夏葉（追手門学院大学）	C11：学生の問いの類型化を通じた読みの様相の分析 近藤 有美（名古屋外国語大学）	D11：看護過程学習における動画教材と確認テストを組み合わせた学習行動分析の試み 米満 潔（佐賀大学）
		14:00-14:25	A12：ピアチューター制度の制度運営に関する事例分析 小館 梓（神田外語大学）	B12：聴覚障害者への講義支援方法確立に向けた検討 平山 心結（追手門学院大学）	C12：LMSを用いた即時簡易テストによる理解度促進の取り組み 山崎 真（群馬県立県民健康科学大学）	D12：ローカルLLMと生成データを用いたRAG型学習支援システムの構築と実践 二瓶 裕之（北海道医療大学）
		14:30-14:55	A13：新入生の学びをサポートするためのラーニングアシスタント組織化と養成プロジェクトの始動 本田 直也（大手前大学）	B13：文章を読む力の低下による成績不振者に対する学修支援 井上 能博（昭和薬科大学）	C13：複合型レポート（集中講義）実践報告 坂東 実子（敬愛大学）	E11：アバター型動画生成AIを用いた英語発音模倣活動の効果 望月 好恵（国際武道大学） E12：英語名詞の諸属性に関する学習困難度と言語関連構意識の実証的分析 三好 徹明（関西国際大学） E13：日英連携語彙学習ドリルの開発と実践 三田 薫（実践女子大学）
	休憩（10分）					
14:55-15:05	【204教室】CRLA Japan Chapter 主催ワークショップ（60分）					
15:05-16:05	休憩（5分）					
16:05-16:10	会場	第1会場（204教室）		第2会場（207教室）	第3会場（202/203教室）	第4会場（301/302教室）
16:10-17:40	部会企画	ラーニングセンター・理数系共同開催		学習言語	日本語	第5会場（303/304教室）

9月3日(木)(第2日目)						
9:50-11:15	会場	第1会場（204教室）		第2会場（207教室）	第3会場（202/203教室）	第4会場（301/302教室）
	セッション	学習支援（2）		日本語（1）	学習言語（1）・理数系（1）	ICT活用教育（2）
	座長	湯川 治敏（愛知大学）		佐野 正子（山梨学院大学）	志手 和行（東京福祉大学）	上野 将太郎（神田外語大学）
	口頭発表 2	9:50-10:15	A21：振り返り文から学生の思考の推移を捉える試み 加藤 竜哉（愛知大学）	B21：大学生の読解に対する信念を探る 山方 純子（尚美学園大学）	C21：初年次生に対する生成AI活用支援の個別化可能性 河住 有希子（日本工業大学）	D21：大学のライティング科目受講生における生成AIフィードバックの受容傾向 鈴木 小春（関西学院大学）
		10:20-10:45	A22：生成AIによる学生文章修正の過剰性に関する認識差 山下 由美子（帝京大学）	B22：大学生の学術的文章における1年次の日本語力の反映についての検討 田中 啓行（中央学院大学）	C22：「読める」とは何のことなのか、生成AIと学生の違い TANAKA YOSHIKO（日本工業大学）	D22：回線の細いシステムでの初回オンデマンド化の理想と現実 小川 健（専修大学）
		10:50-11:15	A23：学生スタッフの勤務期間におけるモチベーションの変化 石橋 達也（大手前大学）		C23：物理の「入学準備教育」で何を指すべきか 関野 恭弘（拓殖大学）	D23：生成AIを活用した模型都市画像による健康の社会的決定要因学習の試み 米田 龍大（北海道医療大学）
	休憩（10分）					
11:15-11:25	【207教室】総会（30分）					
11:25-12:05	休憩（5分）					
12:05-12:10	【204教室】ランチョンセミナー（60分）					
12:10-13:10	【3階ホール】ポスター発表（60分）					
13:10-14:10	休憩（5分）					
14:10-14:15	【207教室】開会式（15分） 追手門学院大学学長 真銅 正宏氏 日本学習支援学会会長 矢島 彰（東大阪大学） 司会：小野田 正之助（近畿大学）					
14:15-14:30	休憩（10分）					
14:30-14:40	【211教室】現地企画（150分） 「学長杯ビブリオバトル グランドチャンプ大会2026」					
14:40-17:10	情報交換会					
17:30-19:30						

9月4日(金)(第3日目)							
10:00-10:55	会場		第1会場（204教室）	第2会場（207教室）	第3会場（202/203教室）	第4会場（301/302教室）	第5会場（303/304教室）
	セッション			学習支援（3）	日本語（2）	医療系（1）	英語（2）
	座長			山下 由美子（帝京大学）	田島 ますみ（中央学院大学）	西牧 可織（北海道医療大学）	南部 匡彦（長野県立大学）
	口頭発表 3	10:00-10:25	B31：大学生は、高校で話し言葉について学習しているのか 秋山 英治（愛媛大学）	B31：初年次生のレポート・ライティングに対する不安感に関する検討 柳井 亜依（同志社大学）	D31：学生間及び学生と教員間のコミュニケーションを重視した自学自習支援の取組とその効果 野村 達八（日本文理大学）	E31：学習意欲の向上を目指した発音記号指導の実践 間中 和歌江（武蔵野大学）	
		10:30-10:55	B32：化学の設問を理解するための読解トレーニングの事例報告 森下 佳代子（小山工業高等専門学校）	C32：初年次ライティング科目スキルの他分野科目での評価試み 竹内 はるか（山梨学院大学）	D32：医療面接におけるHedgesの機能理解に関する一考察 安藤 香織（国際医療福祉大学）	E32：NotebookLMを活用した英語4技能統合型授業の実践 河内 健志（前橋工科大学）	
10:55-11:00	休憩（5分）						
11:00-12:00	【207教室】国際交流委員会企画 国際シンポジウム（韓国）（60分）						
12:00-12:50	昼休み／【201教室】大会発表優秀賞選考委員会（50分）						
12:50-14:20	会場	第1会場（204教室）	第2会場（207教室）	第3会場（202/203教室）	第4会場（301/302教室）	第5会場（303/304教室）	
	部会企画	ICT活用教育	英語	学校教育			
14:20-14:25	休憩（5分）						
14:25-14:45	【204教室】閉会式（20分） 司会：森川 修（鳥取大学）						

＜ポスター発表会場＞						
9月3日(水)(第2日目)						
13:10-14:10	会場	【3階フロア】				
	ポスター発表	P01：生成AI普及下におけるリハビリテーション学生の利用実態と教員の認識乖離 野本 義則（東京医療学院大学） P02：C o I 理論と改訂版タキソノミーを統合した英語ディスカッション指導モデル（C o I T a）の開発 中西 千春（国立音楽大学） P03：大学院生向け学会参加支援の試み 中川 健司（横浜国立大学） P04：大学英語教育におけるディスカッション指導の現状と課題 川井 一枝（聖徳大学） P05：やさしい日本語の理念提示は母語話者のライティングを変えるか 大塚 みさ（実践女子大学） P06：文系学部と工学部学生のレポート分析から見た支援設計の提案 坂井 美穂（日本文理大学） P07：NotebookLMを用いた日本語ライティング課題の添削と評価 増地 ひとみ（追手門学院大学） P08：国際看護学部における体験的知識の共有を通した学修支援の試み 山本 桃（大手前大学） P09：工学部学生対象の初年次日本語科目における論理教材の効果と課題 川嶋 克利（大阪産業大学）				